令和6年12月発行 第2号 大分県交通安全推進協議会



题道题信息]





早いもので、今年も暮れようとしています。どんな一年になったでしょうか。 今号は、協議会で行った秋のイベントや啓発動画のご紹介します。

9月6日(金)に県民大会を開催しました





今年も、ホルトホール大分にて大分県交通安全県民大会を開催しました。

通学路の安全を永年見守ってくださっている交通指導員をはじめ、交通安全に尽力くださった企業、 団体の表彰を行いました。また、交通安全宣言では、交通事故のない「安全で安心して暮らせる大分県」 を実現するため、県民総ぐるみ運動の一員として、更なる交通安全活動に取り組むことを宣言いただき 決意を新たにいたしました。

表彰後には、大分県警察音楽隊に「秋の童謡メドレー」や「さよーならまたいつか!」など演奏いただき 和やかな空気に包まれました。

10月12日(土)にツール・ド・九州会場にて

広部音等を行りました。





今回、ツール・ド・九州、大分ステージフィニッシュ地点でイベントが催され、協議会も一部ブースに参加させていただきました。自転車レースの競技のため、今回はヘルメットの展示等を行い、めじろんと一緒に啓発。また、ステージでは交通安全クイズも出題し、幅広い世代の方々に交通マナーについて楽しくお話させていただきました。

◎交通安全審領画が公開されてきす◎

大分県生活環境企画課交通安全推進班では、横断歩道のマナーアップや、自転車ヘルメットの着用推進、自転車の安全利用について動画を作成しました。より多くの方にお伝えできるよう、YouTubeにて公開中です。アニメの動画もあり、大人から子どもまで楽しめる作品となってます。QRコードからご覧いただけます。その中の一部をご紹介します。



「さらば友! 思いやりよ永遠に…」

シリーズ最終話。大分の横断歩道手前での停止率が低いこと憂いてこの地に降り立った真田幸村だが、別れの時が迫っていた。消えていく幸村、残された宗麟と県民、改善しつつある大分の交通マナー。幸村から大分県の全てのドライバーと歩行者にズシリと「重い槍=思いやり」が託される。



动知与世

前回の交推協第1号でお知らせした「令和6年度大分県交通安全ポスターコンクール」の受賞者が決定いたしました。今年も素晴らしい作品を多数ご応募いただきました。

今回の受賞作品をR6年12月13日(金)~12月17日(火)の期間、大分県立美術館にて展示をいたします。入場料無料です。お気軽にご覧ください。

これから寒さも増してくるかと思います。 風邪など召されませんよう、身体を温かくしながら 良いお年をお迎えください 🎍

